

参加者の声

過去に夏の思い出キャンペーンを利用した、キャンプ参加者の保護者の方々より、寄せていただいた感想を一部紹介します。

年長男児の保護者

1人で知らない人たちと宿泊するのは初めての経験でしたが、準備の段階から楽しみにして参加しました。帰って来てからは、はじめは照れくさそうにしていたのですが、もらったしおりを見て、記憶をなぞるようにたくさん話をしてくれました。自分より小さい子がいたこと、リーダーが言った面白いこと、リーダーの苦手な食べ物のこと、歌った歌、ごはん前のあいさつ、移動する時のかけ声...。頭の中でくり返し、楽しかったことやがんばったことを再生しているようでした。新しい息子の挑戦をさせていただき、ありがとうございました。

年中男児の保護者

普段はやったことを話してくれない息子ですが、今でもキャンプで歌った歌や遊んだ遊びを覚えてくれたり、アイスを作った話、水遊びした話、リーダーの話などをたくさんしてくれたりします。本当に楽しかったんだなと思います。人見知りで甘えん坊なので、ちゃんとやれるか心配でしたが、1人でキャンプに行ったことが自信になったのか、落ち着きがでて、物おじすることが少なくなりました。キャンプに参加させていただき、本当にありがとうございました。

年長女児の保護者

仕事で迎えに行ってもやれず、自宅で娘の帰りを待ちました。帰ると声を上げて泣く娘。話を聞くと「もっといたかった。」とのこと。普段声を上げて泣かないので、よほど楽しかったのだろうと思いました。

夕飯時もキャンプの話一色。お友だちの名前、リーダーの名前、たくさん聞かせてもらいました。お皿洗い、お布団たたみ等できるようになったこともあるようです。娘の目がきらきらと輝いていました。進んでなんでも取り組もうとする娘を見て本当に行かせて良かったです。夕飯のビーフシチューに娘のきれいなキノコが入っていました。私が「とるね。」と言ったら「食べたい。」と言って食べました。YMCAの効果かもしれません。

追伸 娘の将来の夢がキャンプリーダーに変わりました。

小学2年生男児の保護者

参加が決定した時の不安げな「ママも一緒？」と上目づかいに聞いて来た子どもの顔に私も不安になっていましたが、「楽しかったー！」とはちきれんばかりの笑顔で帰ってきました。

子どもにとっては初めての母親と離れた宿泊で、仲間たちとの共同生活でした。以前に兄が参加し、同じようにキャンプの楽しさを味あわせてやりたいと思いながら経済的にあきらめていたのですが、その思いが叶い、母子でかけがえのないこの夏の思い出となったことを心から感謝しています。本当にありがとうございました。